

## 社会学専攻大学院生 業績・略歴一覧

### [項目内容]

- [1] 論文（査読有。かつ単著かファースト・オーサーのもの）
- [2] 論文（上記以外の論文。本の手記執筆も含む）
- [3] 学会発表（海外・全国・地域の各学会）
- [4] 博論構想発表会での報告（専攻内もしくは同志社社会学研究学会）
- [5] 修士論文タイトル（未提出の人は予定タイトル）
- [6] 博士論文タイトル（あるいは研究テーマ。後期課程者のみ）
- [7] 非常勤講師、TA、チューターなど、教育・研究職歴
- [8] 調査報告書その他の執筆（社会調査実習報告書も含む）
- [9] 所属学会
- [10] 学歴・職歴その他

\* 以下、課程別に入学年度および氏名のアルファベット順による。

### [博士後期課程]

坂野 誠（バンノ マコト／Banno Makoto）

- [3] 2006 「民間人校長の研究——聞き取り調査をもとにして——」第58回日本教育社会学会（於大阪教育大学）
- 2008 「進学アスピレーションは加熱されるか（その1）——高等学校の習熟度別学習の取り組みから——」第60回日本教育社会学会（於上越教育大学）
- 2009 「進学アスピレーションは加熱されるか（その2）——高等学校の習熟度別学習の取り組みから——」第61回日本教育社会学会（於早稲田大学）
- 2010 「習熟度別クラス編は何をもたらしたか——ある高等学校の習熟度別学習の取り組みから——」第69回日本教育学会（於広島大学）
- 2011 「高校生はなぜ勉強するのか——普通科中位校の調査から——」第70回日本教育学会（於千葉大学）
- 2011 「習熟度別クラス編成授業と進学アスピレーション——ある高等学校の取り組みから——」第18回日本子ども社会学会（於明星大学）
- 2012 「現代高校生の進学行動分析」第71回日本教育学会（於名古屋大学）
- 2012 「高校生の進学アスピレーションと学習行動」第63回日本教育社会学会（於同志社大学）
- [5] 「民間人校長の研究」（放送大学大学院修士論文）
- [6] 「習熟度別学習と進学アスピレーションについて」（2009年度研究テーマ）
- [8] 2010 「PISA 調査から見た学習時間の研究——どのような生徒が勉強しないのか」尾嶋史章編

- 『学校教育と社会的不平等に関する国際比較研究（第2次報告書）』；pp.33-43（科学研究費補助金〔基盤研究（B）〕「学校教育と社会的不平等に関する国際比較研究：PISA データの分析を中心に」）
- 2013 「高校生はなぜ勉強するのか——階層構造と四大希望——」尾嶋史章・荒牧草平編『現代高校生の進路と生活——3時点学校パネル調査からみた30年の軌跡——』；pp 145-156（科学研究費補助金〔基盤研究（B）〕「社会的不平等の形成過程に関する比較社会学的研究」）
- [9] 日本教育社会学会、日本教育学会、日本子ども社会学会
- [10] 高等学校教諭  
同志社大学大学院社会学研究科博士後期課程（社会人）入学（2009）

白川 俊之（シラカワ トシユキ/Shirakawa Toshiyuki）

- [1] 2010 「配分格差評価としての領域別不公平感の規定構造——機会認知を介した社会階層との因果関係」『社会学評論』60(4)；pp.570-586
- 2010 「家族構成と子どもの読解力形成——ひとり親家族の影響に関する日米比較」『理論と方法』25(2)；249-265
- 2011 「現代高校生の教育期待とジェンダー——高校タイプと教育段階の相互作用を中心に」『教育社会学研究』89, 49-69
- [3] 2008 「現代日本の不平等意識と不公平感」第81回日本社会学会大会（東北大学）
- 2009 「家族構成と教育の不平等——母子家庭と父子家庭の比較を中心に」第60回関西社会学会大会（京都大学）
- 2009 “Single Parenthood and Children’s Academic Performance: The Comparison of Single-mother Family and Single-father Family,” The 9th Conference of the Asia-Pacific Sociological Association (Discovery Kartika Plaza Hotel, Bali, Indonesia).
- 2010 「社会不平等・格差意識に対する居住地特性の効果の検討——マルチレベルモデルを用いて」第61回関西社会学会大会（名古屋市立大学）
- 2011 「教育の垂直・水平的格差次元と地位達成——1990年以降の教育とキャリア軌跡」第62回関西社会学会大会（甲南女子大学）
- 2012 「世代間学歴閉鎖性のトレンド——拡張 Mare モデルによる分析」第63回関西社会学会大会（皇學館大学）
- 2012 「教育機会における持続的不平等命題の再検討——中等教育の変化とその帰結」第64回教育社会学会大会（同志社大学）
- [4] 「教育機会の階層格差に関する実証研究：構造・変動・理論」博論構想発表会（2010）  
「教育行動の多時点・地域比較分析——階層構造・教育条件・マクロ変化」同志社社会学研究学会（2012）
- [5] 「社会的公正の計量分析——機会の平等と社会的不公平感」（2009）

- [ 6 ] 「教育機会の階層格差の生成と変動——Inequality of Educational Opportunity 理論にもとづくアプローチ」(2010 年度研究テーマ)
- [ 7 ] [非常勤講師]
- 2012 年度～神戸芸術工科大学「社会調査論」(春学期開講科目)
- [TA]
- 2006 年度「社会調査実習 (平井順)」
- 2008 年度「社会調査実習 (小林大祐)」
- 2009 年度「社会学演習Ⅲ (ブルース・ホワイト)」
- 2010 年度「社会調査実習 (古田和久)」
- 2011 年度～「社会学演習Ⅲ (尾嶋史章)」
- [ 8 ] 2005 「不公平感の『不公平性』——学歴不公平感と所得不公平感を中心に」尾嶋史章編『現代日本におけるジェンダーと社会階層に関する総合的研究』(課題番号: 15330112) 平成 15～16 年度科学研究費補助金基礎研究 (B) (1) 研究成果報告書, 15-26
- 2007 「社会活動における女性の参加者層——教育の地位表示機能を手がかりに」鶴飼孝造編『新しいコミュニティの構想 2006 年兵庫県民調査報告書』; pp.131-148 (平成 16 年度～平成 19 年度科学研究費補助金 [基盤研究 (B)] 研究成果報告書)
- 2008 「若年労働市場における非典型雇用・無業とジェンダー——JGSS 統合データによる分析から」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集 [7] JGSS で見た日本人の意識と行動』, 133-145
- 2009 「ひとり親家族と教育——母子家庭と父子家庭のちがいに注目した PISA 2000 データの分析」尾嶋史章編『学校教育と社会的不平等に関する国際比較研究(第 1 次報告書)』; pp.23-37 (科学研究費補助金 [基盤研究 (B)] 「学校教育と社会的不平等に関する国際比較研究: PISA データの分析を中心に」)
- 2009 「サンプル・ウェイトとリブリケート・ウェイト——二段階標本設計にもとづくデータの特徴と分析時の注意点」尾嶋 (2009) 所収; pp.61-88
- 2009 「情報機器の利用における格差と社会的文脈の変化——JGSS データを用いて」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集 [9] JGSS で見た日本人の意識と行動』; pp.93-106
- 2010 「期待学歴に対する社会階層の 2 次効果——IEO・経路依存性・ジェンダー」尾嶋史章編『学校教育と社会的不平等に関する国際比較研究 (第 2 次報告書)』; pp.19-32 (科学研究費補助金 [基盤研究 (B)] 「学校教育と社会的不平等に関する国際比較研究: PISA データの分析を中心に」)
- 2010 「教育改革時代における大学と職業」『第 1 回同志社大学社会学部卒業生アンケート調査報告書』同志社大学社会学部教育 GP 評価委員会; pp.27-37
- 2010 「ライフコース初・中期における社会的ネットワークと精神的健康——JGSS-2009 LCS による実証」『日本版総合的社会調査共同研究拠点研究論文集』 10: 273-284

- 2011 「就職結果はどのように決まるのか——カウント・データ回帰モデルによる内定者数の分析」『第2回同志社大学社会学部卒業生アンケート調査報告書』同志社大学社会学部教育 GP 評価委員会；pp.21-38
- 2011 「社会不平等・格差意識と居住地の社会構造——機会不平等・収入格差認知のマルチレベル分析」佐藤嘉倫編『現代日本の階層状況の解明——マイクロ・マクロ連結からのアプローチ3 社会意識・ライフスタイル』科学研究費補助金（基盤研究（A））（課題番号 20243029）研究成果報告書，91-108
- [10] 同志社大学文学部社会学科卒業（2006）  
同志社大学大学院社会学研究科博士前期課程修了（2009）  
同志社大学大学院社会学研究科博士後期課程入学（2009）  
専門社会調査士（2010）  
日本学術振興会特別研究員（DC 2、2011-2）

田崎 俊之（タサキ トシユキ／Tasaki Toshiyuki）

- [1] 2009 「伏見酒造業における酒造技術者の実践コミュニティ」『フォーラム現代社会学』関西社会学会 8；pp.105-19
- [3] 2008 「伏見酒造業における酒造技術者の実践コミュニティ」第59回関西社会学会大会（松山大学）（関西社会学会大会奨励賞受賞）  
2008 「実践コミュニティにおける多重成員性の問題——京都・伏見の日本酒製造業を事例に」第81回日本社会学会大会（東北大学）
- [5] 「現代企業組織と企業横断型実践コミュニティ——伏見酒造業における酒造りの社員化を通して」（2009）
- [6] 「“わざ”をめぐる集团的学習プロセスの研究」（2010年度研究テーマ）
- [7] 社会調査実習（2006 河口充勇）TA  
質的調査法（2007-2008 西川麦子）TA  
社会学演習Ⅲ（2009 鵜飼孝造）TA
- [8] 2010 「高校生の職業展望における地位達成志向と充足志向——地位尺度と価値尺度を通して」尾嶋史章編『学校教育と社会的不平等に関する国際比較研究（第2次報告書）』；pp.45-63（科学研究費補助金[基盤研究（B）]「学校教育と社会的不平等に関する国際比較研究：PISAデータの分析を中心に」）  
2010 「学科別集計にみる学科の特性と傾向」『第1回同志社大学社会学部卒業生アンケート調査報告書』同志社大学社会学部教育 GP 評価委員会；pp.49-56
- [9] 日本社会学会関西社会学会
- [10] 松山南高等学校卒業（2002）  
同志社大学文学部社会学科卒業（2006）  
同志社大学大学院社会学研究科博士前期課程卒業（2009）

同志社大学大学院社会学研究科博士後期課程入学（2009）  
専門社会調査士（2010）  
日本学術振興会特別研究員（DC 2、2010-1）

金 政芸（キム ジョンウン／Kim Jeongwoon）

- [ 2 ] 2011 「ナショナル・アイデンティティと他国意識——自国への愛着・自国優越意識・自国特別意識と他国への好感度」『同志社社会学研究』15；pp.13-24
- [ 3 ] 2010 「ナショナル・アイデンティティの形成と他国認知——欧米とアジアに対する好感度からみた自国への特別意識と優越意識」第83回日本社会学会大会（名古屋大学）  
2012 「排外意識とパーソナルネットワーク——JGSS-2008のデータから」第63回関西社会学会大会（皇學館大学）
- [ 4 ] 「外国人への排外意識の規定要因」博論構想発表会（2011）  
「他者関係の構造と外国人への寛容性——JGSS-2008のデータを用いて」第19回同志社社会学研究学会（2013）
- [ 5 ] 「ナショナリズムを求める人びと——権威主義・他者との連帯・他国への嫌悪感からみたナショナリズムの構造」（2010）
- [ 6 ] 「ネーションへの愛着の研究——非排他的なネーションへの愛着をもつための条件について」（研究テーマ）
- [ 7 ] 「非常勤研究員」  
2013 公益財団法人 ひょうご震災記念21世紀研究機構 研究調査本部 主任研究員  
[非常勤講師]  
2011～ 神戸女学院文学部「社会統計学（A）」（前期開講科目）  
2011, 2012 島根大学法文学部「情報科学演習」（夏期集中講義）  
2011～ 神戸女学院文学部「社会統計学（B）」（後期開講科目）  
2012 神戸女学院文学部「社会調査計画法」（前期開講科目）  
2012 神戸女学院文学部「社会調査入門」（後期開講科目）  
2012～ 神戸山手短期大学「日韓比較文化論」（後期開講科目）  
2013～ 摂南大学「市場調査入門」（前期開講科目）  
2013～ 摂南大学「社会の仕組み」（前期開講科目）
- [TA] 2008年度「社会学演習Ⅲ（板垣竜太）」  
2009年前期「社会調査入門（尾嶋史章）」  
2010年度「社会調査実習（鵜飼孝造）」  
2010年度「社会学演習Ⅲ（藤本昌代）」  
2012年度「社会調査実習（小林久高）」
- [ 8 ] 2010 「大学生の教育満足感と大学生活充実感を高める諸要因」『第1回同志社大学社会学部卒業生アンケート調査報告書』同志社大学社会学部教育 GP 評価委員会；pp.13-25

- 2010 小林久高・金政芸「ワードを使った論文作成法——KT法の概要」『2009年度社会調査実習報告書（担当教員：小林久高）』；pp.281-98
- 2011 「大学生の論理的思考および説明能力の向上感の規定要因」『第2回同志社大学社会学部卒業生アンケート調査報告書』同志社大学社会学部教育 GP 評価委員会；pp.1-9
- 2011 小林久高・山本圭三・金政芸・猿渡壮「社会調査のためのエクセル利用法」『同志社社会学研究』15；pp.77-96
- 2012 「女子大学生の採用コースを規定する要因」『第3回同志社大学社会学部卒業生アンケート調査報告書』同志社大学社会学部教育 GP 評価委員会；pp.25-37
- 2012 「大学生の論理的思考および説明能力の向上感の規定要因」『2011年度 社会学部 FD 研究会』同志社大学；18-25
- 2013 山本圭三・金政芸・猿渡壮「Excel VBA を使用した入力データのチェックプログラム——Data Checker for Social Research」『同志社社会学研究』17（本稿）
- 2013 「大学および学部への愛着の規定要因」『第4回社会学部卒業時調査報告書』同志社大学社会学部；pp.59-72
- 2013 小林久高・金政芸・西岡暁廣・猿渡壮「ワードを使った論文作成法（Word 2010 Ver.）」『2013年度社会調査実習報告書（担当教員：小林久高）』；pp.235-53
- 2013 小林久高・猿渡壮・金政芸・西岡暁廣・山本圭三「エクセル入門（Excel 2010 Ver.）」『2013年度社会調査実習報告書（担当教員：小林久高）』；pp.255-83
- 2013 「大学および学部への愛着の規定要因」『2012年度 社会学部 FD 研究会』同志社大学；24-30

[9] 日本社会学会、関西社会学会

[10] 同志社大学文学部社会学科卒業（2008）

同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻前期課程修了（2010）

同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻後期課程入学（2010）

専門社会調査士（2011）

松本亜沙香（マツモト アサカ/Matsumoto Asaka）

- [1] 2009 松本亜沙香・立木茂雄「阪神・淡路大震災の神戸市内におけるアンケート震度および社会的脆弱性が建物被害や直接死者数に及ぼす影響に関する確認的研究」『地域安全学会論文集』11；pp.89-96
- 2011 松本亜沙香・林春男・立木茂雄「東日本大震災時の買い溜めパニック・寄付・物資送付の関連要因に関する研究：インターネット調査結果から」『地域安全学会論文集』15, pp.463-472
- 2012 松本亜沙香・立木茂雄「東日本大震災における市町村別の死者集計データを用いた分析による障害者と高齢者の死者発生因に関する研究」『地域安全学会論文集』No.18, 241-250.
- [2] 2009 松本亜沙香・立木茂雄「阪神・淡路大震災における神戸市内の死者数に及ぼす建物被害・

- 社会経済および地理空間要因の関連性に関する確認的研究』『地域安全学会梗概集』 24 ; pp.97-100
- 2010 松本亜沙香・立木茂雄「阪神・淡路大震災における西宮市内の死者数に及ぼす地震地表最大速度および社会的脆弱性が建物被害や直接死者数に及ぼす影響に関する研究」、『地域安全学会梗概集』 27 ; pp.129-132
- 2011 松本亜沙香・林春男・立木茂雄「東日本大震災時のパニック購買の規定因に関する基礎的研究：インターネット調査結果から」『地域安全学会梗概集』 28, pp.101-104
- 2012 松本亜沙香・立木茂雄「東日本大震災における障害者の死者発生に関する研究」、『地域安全学会梗概集』 No.30, 97-98.
- 2012 松本亜沙香・立木茂雄「東北3県における東日本大震災の障害者死者発生に関する研究」、『地域安全学会東日本大震災特別論文集』, 45-48.
- [ 3 ] 2009 松本亜沙香・立木茂雄「阪神・淡路大震災における神戸市内の死者数に及ぼす建物被害・社会経済および地理空間要因の関連性に関する確認的研究」地域安全学会春季研究発表会（桑名市長島防災コミュニティーセンター）
- 2009 松本亜沙香・立木茂雄「阪神・淡路大震災の神戸市内におけるアンケート震度および社会的脆弱性が建物被害や直接死者数に及ぼす影響に関する確認的研究」地域安全学会秋季研究発表会（静岡県地震防災センター）
- 2011 松本亜沙香・林春男・立木茂雄「東日本大震災時のパニック購買の規定因に関する基礎的研究：インターネット調査結果から」地域安全学会春季研究発表会（長崎県九十九ホテル）
- 2011 松本亜沙香・林春男・立木茂雄「東日本大震災時の買い溜めパニック・寄付・物資送付の関連要因に関する研究：インターネット調査結果から」地域安全学会秋季研究発表会（静岡県地震防災センター）
- 2012 松本亜沙香・立木茂雄「東日本大震災における障害者の死者発生に関する研究」地域安全学会春季研究発表会（輪島市文化会館）
- 2012 松本亜沙香・立木茂雄「東北3県における東日本大震災の障害者死者発生に関する研究」地域安全学会東日本大震災連続ワークショップ 2012 in いわき（いわきワシントンホテル 椿山荘）
- 2012 松本亜沙香・立木茂雄「東日本大震災における市町村別の死者集計データを用いた分析による障害者と高齢者の死者発生因に関する研究」地域安全学会秋季研究発表会（静岡県地震防災センター）
- [ 5 ] 「阪神・淡路大震災における神戸市・西宮市内のアンケート震度・地震最大速度および社会的脆弱性が建物被害や直接死亡者数に及ぼす影響に関する研究」（2011）
- [ 7 ] 2010 社会学演習Ⅲ（立木茂雄）TA
- 2011 社会調査実習（立木茂雄）TA
- 2012 社会調査実習（立木茂雄）TA

- [ 9 ] 同志社社会学研究会地域安全学会
- [10] 帝塚山高等学校卒業（2005）  
同志社大学社会学部社会学科卒業（2009）  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻前期課程修了（2011）  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻後期課程入学（2011）  
専門社会調査士（2011）

**岡本 洋一**（オカモト ヨウイチ／Okamoto Yoichi）

- [ 2 ] 2011 「戦後日本における世代形成——消費社会と世代——」『同志社社会学研究』15；pp.43-56
- [ 5 ] 「近代化と団塊：世代連関〈未来への確信〉とその蹉跌——エンプロイヤー化とその規範としての〈努力〉からみる——」（2011）
- [ 7 ] 2003～2004 大阪産業大学非常勤講師（人間環境学部「広告論」）  
2012 社会調査実習（丸山真央）TA
- [ 8 ] 「社会調査実習」報告書（2012）  
「社会調査実習」報告書（2013）
- [10] 同志社大学文学部英文学科卒業  
広告会社勤務（1974～2007）  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻前期課程修了（2011）  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻後期課程入学（2011）

**猿渡 壮**（サルワタリ タケシ／Saruwatari Takeshi）

- [ 2 ] 2012 「基層的な連帯の感覚と投票への参加——投票参加の深層要因に関する試論的研究——」  
『同志社社会学研究』16；pp 71-79.
- [ 3 ] 2011 「投票参加の深層要因——儀礼的参加モデルの試論的検討——」（第84回日本社会学会大会）  
2012 「若者におけるボランティア活動意欲の規定要因——集団への愛着と連帯経験を通じた社会化」（第85回日本社会学会大会）
- [ 4 ] 「現代日本における社会的連帯と公共性の諸相」（博士論文構想発表会 2012）
- [ 5 ] 「投票参加の深層要因——儀礼的参加モデルの試論的検討——」（2011）
- [ 6 ] 「政治活動および社会活動に関する実証的研究」（研究テーマ）
- [ 7 ] [非常勤講師]  
2011～2012 鳥根大学法文学部「情報科学演習」（夏季集中講義）  
2011～ 京都女子大学現代社会学部「データ処理論Ⅱ」（秋学期開講科目）  
2011～ 大阪人間科学大学人間科学部「社会統計学」（秋学期開講科目）  
2011～ 大阪人間科学大学人間科学部「社会調査技術」（秋学期開講科目）  
2012～ 京都女子大学現代社会学部「データ処理論Ⅰ」（春学期開校科目）

2012～ 大阪人間科学大学人間科学部「社会調査実習」(通年科目)

[ティーチング・アシスタント]

2008 年度 社会学演習Ⅲ (Bruce White)

2011 年度 社会学演習Ⅲ (小林久高)

2011 年度 社会学演習Ⅲ (板垣竜太)

2012 年度 社会学演習Ⅲ (小林久高)

2013 年度 社会学演習Ⅲ (小林久高)

- [ 8 ] 2010 「大学生生活における諸経験と卒業生の将来展望」『第 2 回同志社大学社会学部卒業生アンケート調査報告書』同志社大学社会学部教育 GP 評価委員会；pp.51-64.
- 2010 「エクセル入門」『同志社大学社会調査実習報告書 2009 年度大学生社会意識調査』；pp.257-279. (共著：小林久高・猿渡壮・山本圭三)
- 2011 「就職活動が大学生生活にもたらす影響」『第 3 回同志社大学社会学部卒業生アンケート調査報告書』同志社大学社会学部教育 GP 評価委員会；pp.39-48.
- 2011 「社会調査のためのエクセル利用法」『同志社社会学研究』15；pp.77-96 (共著：小林久高・山本圭三・金政芸・猿渡壮)
- 2012 「Excel VBA を使用した入力データのチェックプログラム——Data Checker for Social Research」『同志社社会学研究』17；pp.51-73 (共著：山本圭三・金政芸・猿渡壮)
- 2013 「大学生の職業的価値意識」『第 4 回社会学部卒業時調査報告書』pp.43-57.
- 2013 「ワードを使った論文作成法 (Word 2010 Ver.)」『同志社大学社会調査実習報告書 2012 年度大学生社会意識調査』pp.235-253.
- 2013 年「エクセル入門 (Excel 2010 Ver.)」『同志社大学社会調査実習報告書 2012 年度大学生社会意識調査』pp.255-283.
- [ 9 ] 日本社会学会、ソシオロジ、関西社会学会
- [10] 東京都立八王子東高等学校卒業 (2004)
- 同志社大学文学部社会学科社会学専攻卒業 (2008)
- 同志社大学大学院社会学研究科博士前期課程修了 (2011)
- 同志社大学大学院社会学研究科博士後期課程入学 (2011)
- 専門社会調査士 (2011)

劉 璿舒 (リュウ シンジョ / Liu Jinshu)

- [ 5 ] 「中国における ACG ファンサイトのエスノグラフィー」(2012)
- [ 7 ] 2011 年度「社会学演習Ⅱ (森川眞規雄)」[TA]
- 2012 年度「社会学演習Ⅱ (森川眞規雄)」[TA]
- 2013 年度「社会学演習Ⅱ (森川眞規雄)」[TA]
- 2012 留学生チューター
- 2013 留学生チューター

- [ 8 ] 「社会調査実習」報告書（担当教員：鶴飼孝造）（2010）
- [10] 天津科技大学経済管理学部財務管理専攻卒業（2006）  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻前期課程入学（2010）  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻前期課程修了（2012）  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻後期課程入学（2012）

**西岡 暁廣**（ニシオカ アキヒロ／Nishioka Akihiro）

- [ 5 ] 「厳罰志向に関する社会学的研究——デュルケム社会学的観点による理論的・歴史的・実証的検討——」
- [ 7 ] [TA]  
2011 社会調査実習（小林久高）・社会調査実習（丸山真夫）  
2013 社会調査実習（小林久高）
- [非常勤講師] 2013 島根大学法文学部「情報科学演習 A 1」（夏季集中講義）
- [ 8 ] 2013 「ワードを使った論文作成法（Word 2010 Ver.）——KT 法の概要」『同志社大学 社会調査実習報告書 21 2012 年度大学生社会意識調査』235-253 頁（共著：小林久高・金政芸・西岡暁廣・猿渡壮）。  
2013 「エクセル入門（Excel 2010 Ver.）」『同志社大学 社会調査実習報告書 21 2012 年度大学生社会意識調査』255-283 頁（共著：小林久高・猿渡壮・金政芸・西岡暁廣・山本圭三）。
- [ 9 ] 関西社会学会
- [10] 名古屋市立菊里高等学校卒業  
同志社大学社会学部社会学科卒業（2010）  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻前期課程入学（2011）

**本莊 雄一**（ホンジョウ ユウイチ／Honjo Yuichi）

- [ 1 ] 2012 本莊雄一・立木茂雄「大規模広域災害時における自治体間協力における考察——東日本大震災時における神戸市職員派遣の事例から——」『地域安全学会論文集』No.18；pp.411-419  
2013 本莊雄一・立木茂雄「東日本大震災における自治体間協力の「総合的な支援力」の検証——神戸市派遣職員の事例から——」『地域安全学会論文集』No.19, pp.51-60  
2013 本莊雄一・立木茂雄「初動期から応急対応期における自治体による人的支援の規定要因に関する外的妥当性の研究——東日本大震災時に支援を受けた被災自治体による評価——」『地域安全学会論文集』No.21, pp.89-98.
- [ 2 ] 2013 本莊雄一・立木茂雄「災害 NPO・ボランティアの受け入れの仕組みについての考察——国際協力 NGO の対応と国内 NPO の対応の比較——」『地域安全学会東日本大震災特別論文集』No.2；pp.9-12
- [ 3 ] 2012 本莊雄一・立木茂雄「大規模広域災害時における自治体間協力における考察——東日本大震災時における神戸市職員派遣の事例から——」地域安全学会秋季研究発表会（静岡県地

震防災センター)

- 2013 本莊雄一・立木茂雄「災害 NPO・ボランティアの受け入れの仕組みについての考察——国際協力 NGO の対応と国内 NPO の対応の比較——」地域安全学会東日本大震災連続ワークショップ 2013 in 大船渡 (カメラホール)
- 2013 本莊雄一・立木茂雄「初動期から応急対応期における自治体による人的支援の規定要因に関する外的妥当性の研究——東日本大震災時に支援を受けた被災自治体による評価——」地域安全学会秋季研究発表会 (静岡県地震防災センター)
- [4] 「大規模災害時における自治体の支援・受援力の研究」博論構想発表会 (2013)
- [9] 地域安全学会、災害復興学会、日本計画行政学会
- [10] 兵庫県立神戸商科大学商経学部卒業 (1973)  
筑波大学大学院経営・政策科学研究科修士課程修了 (1983)  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻後期課程入学 (2013)

辻岡 綾 (ツジオカ アヤ/Tsujioka Aya)

- [1] 2013 辻岡 綾・松本亜沙香・松川杏寧・長谷川由利子・立木茂雄  
「分散居住被災者の生活再建過程と課題の検証：宮城県名取市での被災市民ワークショップの分析から」『地域安全学会 東日本大震災特別論文集』No.2；pp 57-61
- [5] How can state policy better prepare education toward ethnic minorities?  
- Case study from the hill tribes in Northern Thailand
- [6] 東日本大震災被災地での分散居住被災者の生活再建過程
- [7] 2013 社会学演習Ⅲ (立木 茂雄) [TA]
- [9] 地域安全学会
- [10] 学歴・職歴その他  
学歴：  
2003 関西学院大学 総合政策学部 卒業  
2006 英国リーズ大学 政策・教育学部大学院 (MA Development Studies and Education) 卒業  
2013 同志社大学 社会学部 社会学研究科 博士課程 (後期) 入学  
職歴：  
2003 兼松コミュニケーションズ 株式会社  
2007 ジョーンズ・ラング・ラサール 株式会社  
2008 独立行政法人 国際協力機構 JICA 大阪国際センター  
2010 独立行政法人 国際協力機構 JICA 関西国際センター  
その他：  
2012 特定非営利活動法人日本防災士機構 防災士資格取得

## [博士前期課程]

前久保智博 (マエクボ トモヒロ/Maekubo Tomohiro)

- [3] 2011 「うつ病者の職場復帰時の指標としての SDS、SASS、新ストループ検査Ⅱの有用性の検討」前久保邦昭・森千栄子・穴戸順子・前久保智博、日本精神神経学会
- [5] 「『自己』に関わる諸研究の射程——理論研究の学際的整理を中心に——」
- [8] 2005 「ガチンコ芸人紀行」(お笑い芸人養成学校へのルポルタージュ)『龍谷大学社会学部ジャーナル』龍谷大学社会学部学会；pp.27-29
- 2005 「ちんどんの魅力」『龍谷大学社会学部ジャーナル』龍谷大学社会学部学会；pp.150-153
- 2006 「ゆきゆきて貧乏旅行」『龍谷大学社会学部ジャーナル』龍谷大学社会学部学会；pp.132-133
- 2006 「営内ラップの音を聴け」(陸上自衛隊へのルポルタージュ)『龍谷大学社会学部ジャーナル』龍谷大学社会学部学会；pp.134-135
- 2012 「人生で大切なものはすべて民間企業で学んだ」(民間企業へのルポルタージュ)『龍谷大学社会学部ジャーナル』龍谷大学社会学部学会
- 2012 「よろしく哀愁、ベンチャー野郎」(起業に関するルポルタージュ)『龍谷大学社会学部ジャーナル』龍谷大学社会学部学会
- 2012 「東日本大震災荒巻石巻地区ルポルタージュ」『龍谷大学社会学部ジャーナル』龍谷大学社会学部学会
- [10] 大阪桐蔭高等学校卒業  
龍谷大学社会学部社会学科卒業  
広告出版会社勤務  
情報技術会社勤務  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻前期課程入学(2009)  
製造小売業勤務(予定)

眞鍋 香 (マナベ カオル/Manabe Kaoru)

- [5] 「農村女性の家産継承意識の現在——農家としての意識が家産継承に与える影響——」
- [7] 2012年度「社会学演習Ⅰ-2(鯉坂学)」[TA]  
2012年度「社会調査実習Ⅰ-5(中村 圭)」[TA]
- [8] 「社会調査実習」報告書(担当教員：中村 圭)(2012)
- [10] 同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻前期課程入学(2012)

徐 慧 (ジョ ケイ/Xu Hui)

- [5] 「日本における外国人留学生の就職活動——中国人留学生を対象とする調査より——」
- [10] 徐州師範大学科文学院日本語学科(2009)  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻前期課程入学(2012)

李 文 (リ ブン/Li Wen)

- [5] 「デジタル社会における在日中国人留学生の友人関係」
- [7] 「社会学概論 (鵜飼孝造)」(2013年度) TA  
「社会学理論 (鵜飼孝造)」(2013年度) TA
- [10] 中国北方工業大学広告学専攻文学学士取得 (2009)  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻博士前期課程入学 (2013)

長谷川由利子 (ハセガワ ユリコ/Hasegawa Yuriko)

- [3] 2013 長谷川由利子・立木茂雄「災害時の個人情報提供への同意者・不同意者の特徴——京都府相楽郡精華町での災害時要援護者へのワークショップによる民生委員への質的社会調査をもとに——」(地域安全学会春季研究発表会)
- [10] 同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻前期課程入学 (2013)

池田梨恵子 (イケダ リエコ/Ikeda Rieko)

- [7] 社会調査実習 (2013 藤本昌代) TA  
社会学演習Ⅲ (2013 藤本昌代) TA
- [10] 京都大学医学部保健学科看護学専攻卒業 (2010)  
同志社大学社会学部社会学科卒業 (2012)  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻前期課程入学 (2013)

野々村元希 (ノノムラ モトキ/Nonomura Motoki)

- [7] 2013年度 社会学演習Ⅱ (西丸良一)
- [9] 関西社会学会、ソシオロジ
- [10] 岐阜県立岐阜北高等学校卒業 (2009)  
同志社大学社会学部社会学科卒業 (2013)  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻博士前期課程入学 (2013)

藍 柏喬 (ラン ハクキョウ/Lan Po Chiao)

- [5] 日本における客家社会
- [7] 2013年度「社会学研究法 A (藤本昌代)」[TA]  
2013年度「社会心理学 (小林久高)」[TA]
- [10] 台湾慈濟大学専攻東方語言学士取得 (2006)  
同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻前期課程入学 (2013)

鄭 鈺梅 (テイ ギョクバイ/Zheng Yumei)

- [10] 中国青島農業大学日本語学科 (2008)

同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻前期課程入学（2013）

周 越（シュウ エツ／Zhou Yue）

[10] 西安外国語大学日本語学科 文学学士取得（2012）

同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻前期課程入学（2013）